

15、16日、東北ブロック後援会交流・決起集会に320名



参加者の感想より

○市田さんの話はとても分かり易く、人に話す時のポイント、話し方を学びました。同志、後援会、支持者の方に話すときも、何をなすべきかの

15、16日福島県飯坂温泉で開かれた第四回日本共産党後援会東北ブロック交流・決起集会に320名が参加。市田忠義副委員長が講演。高橋ちづ子衆院議員、いわぶち友比例候補、各県候補者が挨拶しました。東北各県からの参加者は参院選必勝の決意を固めました。



前にその必要性と展望を熱く語ることが何よりも大事なんだと思えました。そのために、自分自身が学ばなければ。

○戦後かつてない新しい歴史的局面を迎えているワクワクした情勢について、市田副委員長の大変わかりやすい話で理解を深めることができました。奥深いところで、止めることができない大きな流れが始まっていることに確信を持ち、また同時にこれだけ矛盾が深まっても、安倍政権が自動的に崩壊することはない。私たちが自ら能動的に活動を広げることにかかっていると決意を深めました。

参院選勝利目指す 4月ブロック一斉宣伝

16、17日のブロック一斉宣伝は373ヶ所で行い4390枚のビラを配布しました。

会場で熊本地震の救済募金を呼びかけ、18万円を超える募金が集まりました。

東北ブロックキャラバン(後半)



17日青森県
18日秋田県

いわぶち友比例候補

17日、東北キャラバン第一弾の後半が八戸からスタート。朝市と蕪島まつりへ。松田勝県議がしていた「日本共産党」タスキを見て、「共産党応援している」「安倍政権じゃダメ」「共産党が一番好き」など、嬉しい反応がたくさんありました。



福島県党・県議団と政府交渉

14日、日本共産党福島県委員会・県議団と各省庁との政府交渉に同席しました。「原発事故から5年1ヶ月、あらためて現場の声を届けたい」と、被災者の方々も



高橋ちづ子衆院議員 福島県三春町仮設で懇談

福島県三春町の仮設住宅で、葛尾村から避難している方たちと懇談。神山悦子、阿部裕美子、吉田英作各県議、昨年秋当選したばかりの山崎ふじ子三春町議と。6月にも解除するというが？村では国民年金と自給自足で暮らしていたのに、戻って暮らせるか！

一緒に交渉。▽避難者の住まいの確保▽避難指示解除は住民合意で▽原発事故被害の実態に即した完全賠償▽県民の不安にこたえる除染などを求めました。

参院選勝利
東北ブロックニュース

2016
4/19
15号

日本共産党 国会議員団東北ブロック事務所
〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目3-28 朝市ビル4階
電話 022-223-7572 FAX 022-264-2596
E-mail toblock@rose.ocn.ne.jp